

令和6年度 第1回坂井市の国民健康保険事業の運営に関する協議会 会議録

日 時 令和6年8月22日（木曜日） 午後2時～午後4時

場 所 坂井市役所多目的棟1階 交流ホール

出席者 委員（13名中12名）

被保険者代表（4名中4名）

新家委員 木村委員 藤田委員 酒井委員

保険医等代表（4名中3名）

東委員 城戸委員 久保委員

公益代表（4名中4名）

山田委員 小川委員 寺嶋委員 北村委員

被用者保険代表（1名中1名）

神谷委員

事務局

森瀬部長 細川課長 藏参事 倉矢補佐 佐藤保健師

欠席者 委員（13名中1名）

被保険者代表 なし

保険医等代表 藤井委員

公益代表 なし

被用者保険代表 なし

会議録署名人 山田会長 木村委員

1 開 会

2 委嘱状交付 池田坂井市長より一人一人に委嘱状を交付

3 市長あいさつ

「3年間の任期の中で国民健康保険について、様々な視点でご意見をいただきたい。難しいこともありますが、幅広いご意見をいただきたいと思っています。被保険者数は減っていますが、一人当たりの医療費が増加傾向にあり、健康保持増進に坂井市全体で取り組んでいく必要があります。今年は健康都市宣言をして10周年を迎えます。健康づくり、食事、減塩など取り組んでいますが、一朝一夕にはいかないのでいろんなことを総合的にやっていきたいと思っています。また、今年12月2日からは、マイナ保険証一体化が本格的に始動します。坂井市の取り組みをマスコミに紹介してもらいましたが、まだまだ利用率が低いので、利用促進に努めていきたいと思っています。

皆さんのお力添えをいただきながら、国民健康保険制度の健全な運営のために努めて参ります。今年度、何度か（協議会を）開きますが、その都度ご意見をいただいで活性化していきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。」

4 委員紹介・事務局紹介

細川課長が名簿の順に紹介

5 坂井市の国民健康保険事業の運営に関する協議会について 【資料1】

蔵参事が資料1をもとに説明

事務局 議事に入ります前に、本会議の成立の可否についてご報告いたします。現在、定数13名中12名のご出席をいただいております、坂井市国民健康保険規則第5条第4項に規定しております定足数に達しております。従いまして本会議は成立しております。

6 会長及び会長職務代理者選出

事務局一人の声あり 事務局から会長に山田委員、会長職務代理に北村委員を推薦
出席委員より 異議なし 多数 本人了承
会長 山田委員 会長職務代理 北村委員に決定

会長就任あいさつ（山田会長）

「会長を拝命しました坂井市議会の山田と申します。皆さんと国民健康保険事業運営の一層の発展のため、全力を尽くす所存です。皆さん、よろしくお願いします。地球温暖化の影響か、猛暑や豪雨、また大きな地震が続いており予断を許しません。人口減少、少子高齢化など深刻な社会問題も後を絶たず、皆さんも心配な毎日ではと思います。そんな中、パリオリンピックで日本が金銀銅合わせて45個のメダルを獲得しました。うれしい限りです。いろいろなことありますが、明るい未来を期待したい。本日は、第1回ということで委嘱式から始まり、初顔合わせです。これから3年間、よろしくお願いいたします。」

事務局 これからの議事の進行につきましては、坂井市国民健康保険規則第5条第3項の規定によりまして、山田会長に会議の進行をお願いいたしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

山田会長 それでは、次第に従いまして、会議を進めます。
坂井市国民健康保険規則第5条第5項の規定により、会議録署名人を指名いたします。本日の会議録署名人に、被保険者代表の木村委員、お願いいたします。

木村委員 了承

山田会長 では、よろしくお願いいたします。

7 議 題（報告事項）

（１）坂井市の国民健康保険事業の状況について

【資料２】

山田会長 それでは議題（１）「坂井市の国民健康保険の状況について」事務局の説明をお願いします。

資料２の説明・・・倉矢補佐

山田会長 ただいまの説明について何かご質問、ご意見等はございませんか。

久保委員 受診率３４％とありますが、健診受診の確認方法は 어떻게 されているのでしょうか。

細川課長 分子は集団健診や各医療機関で個別健診を受けられた方を、分母は被保険者数から長期入院されている方、施設に入所されている方を除外した数で除した数になります。

久保委員 個人情報ですが、誰が受けたかも分かりますよね。それ以外は、受けていない方も分かりますよね。受けていない方に対してのアプローチは可能ですか。

細川課長 未受診者の方に対して、年に何回か受診勧奨をしています。

久保委員 それをするにもかかわらず受診率が上がらない、この検証はされてますか。

細川課長 普段医療機関にかかっているから受けないと言われる方もいらっしゃいます。

久保委員 健康寿命の延伸ということで、地域の活動に参加している人は健康に近づいている。地域の活動に参加しない方、なぜ参加できないのか追及していかないと健康寿命の延伸に繋がらない。経済的な理由で、病気がわかると継続的に受診しないといけない、「お金かかるでしょ」って、深刻なことだと思います。何らかの措置を取らないと、そういう方が病院に担ぎ込まれたら大きく医療費がかかってしまうと思うんで、一步踏み込んだ活動と、自己負担が厳しいということに対する市民に何かできないかと思います。

細川課長 今後、健康に関して無関心な方に対してのアプローチは重要になってきます。通いの場、サロンなどに参加する方は健康に関しても関心がある方なので、参加しない方にどうアプローチしていくかが課題です。

久保委員 病院にお金がかかる、生活を維持するためのお金以外のことで・・・、そこが受診率があがらない原因にもなっているのかなと。予算上難しいかもしれませんが、そこを何とかすると受診率が上がるのではないかと思います。

細川課長 参考にさせていただきます。

山田会長 健診は実費で10,000円かかりますが、個人負担は500円で済みます。人間ドックもありますが、新家委員健診は受けていますか。

新家委員 はい、受けています。老人会に入っていて、1週間に1回くらい集まって話をします。

藤田委員 高齢化社会で高齢夫婦とか一人暮らしの人の通院がね、eタクもありますが、時間が合わないとか、交通手段がないということで受診率が下がることもあると思います。地域のつながりも大事で孤立化させないこと、支援員とか民生委員の力を借りないとだめだと思います。

山田会長 今の意見に対して、(事務局)何か。

細川課長 コロナ禍前の坂井市は県平均(受診率)を上回っています。コロナで令和2年に一旦集団健診を止めたんです。その後、集団健診を再開しても(受診者が)戻らない。完全予約制にしていることも受診率の低下になっているかもしれません。受け入れ体制で、気軽に受診できる、交通手段についても支援を考えるなど、体制を考えていきたいと思っています。

(2) 令和5年度坂井市国民健康保険特別会計決算及び令和6年度予算について
【資料3・4】

山田会長 それでは次に、議題(2)「令和5年度国民健康保険特別会計決算および令和6年度予算について」、事務局の説明をお願いします。
資料3, 4の説明・・・倉矢補佐

山田会長 ただいまの説明についてご質問、ご意見等がございましたらお願いします。
無いようでしたら次に、

(3) 坂井市国民健康保険税について
【資料5】

山田会長 議題(3)「坂井市国民健康保険税について」事務局の説明をお願いします。
資料5の説明・・・細川課長

山田会長 ただいまの説明についてご質問、ご意見等がございましたらお願いします。
ございませんか。税金は安いに越したことはありませんが、今後、税率の改定は避けて通れないようです。令和12年度には福井県で統一した保険料水準になる。健診を受けて早期発見早期治療とか、少しでも医療費が安くなりそうですが、一人ひとりが気を付けると良いことはないでしょうか？酒井委員、いかがでしょう。

酒井委員 あまりにも大きな問題で……。健康に関してあまりにも無関心な人がいるから受診しないのかなとも思います。受診者の世代別で何か分からないか。受診率は全世代だから。

佐藤保健師 データヘルス計画18ページに、世代、男女別でパーセンテージが出ています。4, 50代を若い世代と言っていますが、この年代の受診率が低くなっています。

久保委員 急性心筋梗塞や癌などの特別な疾患で医療費が大きくなっていることに対して何か検証されてますか。ジェネリック率が80%以上になっていて、それで年2回お金をかけて案内を出すのはちょっとどうかと。お金をかけるところが……。こういう疾患を防がないといけないとか、どういう疾患にお金がかかっているか、具体的に出ているんでしょうか。

佐藤保健師 後ほど、データヘルス計画の説明をしますが、その時にこの件に関しましてもご説明いたします。

細川課長 医療費の適正化につきましては、ジェネリックの通知を年2回送って、「ジェネリックに切り替えることでこれだけ安くなりますよ」ということをお伝えしてますし、医療費通知も送って「年間これだけかかっていますよ」と。あと、重複多剤も通知を出したりと取り組みはしています。ただ、こういった取り組みですぐに医療費が下がるかというところではないので、長期的にやっついていかないといけないと思っています。

久保委員 防げる疾患があると思うんで、坂井市は急性心筋梗塞での死亡率が高い、これを防ぐことによってどのくらい医療費が下がるか検証されてるかなと思います。

細川課長 確かに、坂井市は急性心筋梗塞での死亡率が高いです。これは生活習慣を見直すこと、早期発見早期治療で防げるかと思っています。年1回の健診を受けていただくことで予防していくという取り組みが必要だと思います。

(4) マイナ保険証について

【資料6】

山田会長 それでは次に、議題(4)「マイナ保険証について」、事務局の説明をお願いします。

資料6の説明・・・細川課長

山田会長 ただいまの説明についてご質問、ご意見等がございましたらお願いします。木村委員、マイナンバーカードを持ってらっしゃいますか。保険証と連携してますか。保険証として使ったことがありますか。ご感想があれば。

- 木村委員 カードを持っているし、保険証として使っています。まずは、カードを作ることが大事。でも、寝たきりの方とか、カードを作れない方とかはどうなるんですか。
- 細川課長 マイナンバーカードを作るとは任意なので、カードを作っている人はこれを使用する、作っていない方は被保険者証と同じような(市が発行する)資格確認書を使用することになります。
- 木村委員 国保から社保になったら、自動的に変更されるんですか。
- 細川課長 変更の手続きは必要です。社保になって、マイナンバーカードを持っていない人は、社会保険のほうから資格確認書が交付されます。(マイナンバーカードを持っていない人は)被保険者証から資格確認書に変わるということです。医療機関にかかる方に支障はありません。
- 森瀬部長 補足しますと、マイナンバーカードを持っても、保険が変わったら届け出はしていただくなくてはなりません。カードを持っているから届け出が要らないということではありません。
- 山田会長 私もマイナンバーカード持ってますが、病院では保険証を出してしましますが、マイナンバーカードの方が楽でしょうか。
- 木村委員 保険証を出した方が早い気がします・・・。
- 細川課長 東先生、医療機関としてはどうでしょうか。
- 東委員 高齢者の方が(マイナ保険証の使用を)何度か繰り返せばできるようになりますが、機械がフリーズしてしまうと何もできません。ハッカーに情報を乗っ取られたとも聞きます。こういう犯罪などに対して対策が取られているのだろうかと思いますね。
- 山田委員 藤田委員、マイナンバーカードを持っていますか。
- 藤田委員 持っています。通院先では「保険証を出してください。」と言われます。薬局では「マイナンバーカードを出してください。」と言われます。2つ持っています。なんでかなと思いますね。
- 細川課長 三国病院もそうなんですが、再診受付の場所とマイナンバーカードを出す所が違うんです。一番いいのは、マイナンバーカードで受け付けもできるようになるといいんです。

城戸委員 今、マイナンバーカードでも保険証でも個人(で1枚)になりましたね。まだ、月1回提示すればいいと思っている人がいるようですが、本当は毎回(保険証を)見せるんですよね。知らない人が多くて、(毎回提示することを)徹底させるようにしないとこちらが悪いことをしているみたいで。保険証を発行するときには「毎回提示すること」をお知らせするようにしないと、資格確認書も同じですよ。

久保委員 保険証とマイナ保険証の違いは、マイナ保険証は同じ月に複数の医療機関を受診している場合に、前回行って処方された薬の情報がわかって重複が防げるということです。

城戸委員 リアルタイムで分かるんですか。

細川課長 電子処方箋じゃないとリアルタイムでは難しいです。
(保険証の提示について)保険は、月の途中で国保から社保に変わることもありますので「その都度見せて下さい」ということになります。

(5) 坂井市国民健康保険データヘルス計画について 【資料7】

山田会長 それでは次に、議題(5)「坂井市国民健康保険データヘルス計画について」事務局の説明をお願いします。
資料7の説明・・・佐藤保健師

山田会長 ただいまの説明についてご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

久保委員 心臓疾患という言い方ですが、心筋梗塞とかもありますか、どういう分け方ですか。血圧も心臓疾患ですか。

佐藤保健師 血圧に関しては、循環器系疾患になります。ここでいう心臓疾患は、急性心筋梗塞や心不全などです。一般の方に分かりやすくこの言い方にしています。

山田会長 城戸委員、オーラルフレイルとか口腔ケアとかよく言いますが、歯磨きとの関係はどうなんでしょうか。

城戸委員 今、歯を磨かない人はいないと思いますが、僕らの目から見ると、ちゃんと磨けている人は皆無です。歯周ポケットをご存じだと思いますが、歯周ポケットが何ミリかある人はどれだけの時間磨いても意味がなくて、歯周病は進行しています。何十秒間磨く人、3分間磨く人、プロでも3分間では口の中をきれいにできません。磨いてるのと磨けてるのは違います。プロのケアを受けてください。歯磨きしているから大丈夫だと思うのは危ないです。子どもの時から、自分の健康は自分で守る概念を教えていかないと・・・。

高齢者には、「こういう病気になるとこういうことになるよ」ということを知ることが必要だと思います。こういう啓蒙はどうなのでしょう。

細川課長 子どもの時からのそういう教育は大事だと思っています。今は、歯科検診は学校でしているのでしょうか。何歳からですか。

城戸委員 小学校でやっていますし、保育園、幼稚園でもやっているようです。今、虫歯が多い子どもは、親からのネグレクトとかじゃないのでしょうか。

山田会長 東委員、坂井市は心臓疾患の人が多みたいで、生活習慣を見直すとか、健診を受けるのがいいんでしょうが、他にも見直すこととか、健康維持するのに一番の近道はありますか。

東委員 例えば、毎日2.5km歩く人は歩かない人より心臓疾患になりにくいというのは間違いありません。減塩すれば血圧が下がるとか、脳梗塞が減るというデータはないんです。健康寿命を延ばす・・・、歩くことと食事内容、食物繊維を取るとかが良いと思います。

山田会長 減塩の話が出ましたが、寺嶋委員、食事の観点から食生活改善推進員として広報のレシピとか、いろいろ考えてされているんですね。

寺嶋委員 私、この間健診を受けたら、中性脂肪がすごく高かったんです。食事で減塩しているつもりだし、歩いているかということそうではない、1日2000歩くらいで。なんでこんなに中性脂肪が高いんだろうと思います。他の人から「運動がいい」と言われました。体質もあるのかなと。減塩、タンパク質の摂取が大事かなと思います。

北村委員 健診を受けるときは、絶食したほうが数値は正確ですか。

東委員 どの数値も正確です。食後の数値も見たいです。

山田会長 それではこの辺で議事を終了したいと思います。

事務局 ありがとうございます。
委員の皆様には、議事の進行にご協力をいただきまして、ありがとうございました。
事務局より連絡事項を申し上げます。委員の皆様には、国保に関する情報収集ツールとして、毎月1日・10日・20日に国保中央会が発行する国保新聞が郵送されますのでご活用いただければと思います。今月8月分につきましては、9月に8月分もまとめて送付される予定ですのでご了解ください。
次回の運営協議会の開催予定でございますが、今年度は年2回の開催を予定

しております。第2回を来年2月頃と考えております。日程等の調整が出来次第、ご連絡いたしますので、出席のほどよろしくお願いいたします。
閉会にあたりまして、健康福祉部長 森瀬がご挨拶申し上げます。

8 部長あいさつ （森瀬健康福祉部長）

「本日は、長時間に渡りましてご審議賜りありがとうございました。
また、委員の皆様には委嘱状を交付させていただきました。改めて、3年間よろしくお願いいたします。いただきました貴重なご意見をもとに今後の国民健康保険事業の運営を進めて参りたいと思います。
坂井市では、今年度、健康都市宣言10周年の節目ということで「健康さかい大作戦」と称しまして、いろいろな取り組みをしているところです。その中のひとつとして、お手元のチラシ「減塩へるしお」ということで紹介させていただきます。
最後に、坂井市の市政運営の一層のご指導、ご協力をお願いしますとともにお集まりの皆様のご健勝をご祈念申し上げましてごあいさついたします。
本日はありがとうございました。」

9 閉 会 午後4時

— 以上 —

運 営 協 議 会 会 長

会議録署名人（被保険者代表）
